

# 那覇市の取組紹介

●2015年10月17日 QAB20周年イベントにてCKD48PRを行いました。



強風が吹き荒れる中、来ていただいた市民の皆様  
ありがとうございました。



●2015年10月20日 那覇医師会にて慢性腎臓病予防講演会

慢性腎臓病について学びませんか？

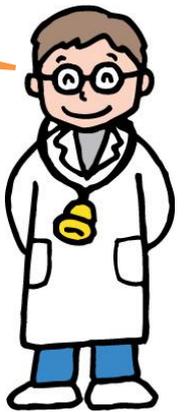


腎  
臓  
専  
門  
医

特定健診の結果をもとに該当者に予防講演会の案内をしています。年に三回ほどの講演会を予定しています。

腎臓専門医と人工透析患者さんを招いて慢性腎臓病の正しい知識を提供し予防に役立てられるよう分かりやすい講演会になっています。人工透析患者さんの体験談を通して慢性腎臓病の予防には健診を受けること、必要な時は医療機関を受診する大切さを訴えかけています。講演会には、毎回70～80名の方の参加があり市民の関心の高まりを感じています。

人  
工  
透  
析  
患  
者  
代  
表



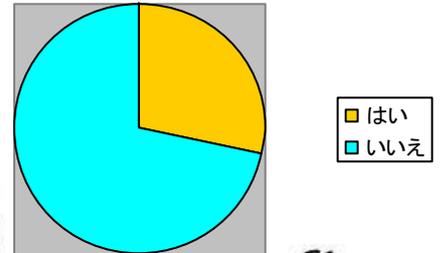
●2015年11月15日 ひやみかちウォーキングでのCKD(慢性腎臓病)認知度アンケート

ウォーキングに参加された方、合計459人の方に「CKD(慢性腎臓病)を知っていますか？」と質問したところ、

はい130人(28.3%)、いいえ329人(71.7%)でした。

まだまだ「CKD」という言葉の認知度は低いようです。

今後の取り組みで認知度を上げていく努力も必要です。



●2015年11月16日 第1回CKD病診連携推進会議を行いました。

那覇市慢性腎臓病（CKD）病診連携推進会議委員委嘱状交付式及び第1回目の推進会議を開催し、委員の皆さんと事務局との意見交換を行いました。

委員には、腎臓専門医の糖尿病専門医、かかりつけ医を代表して内科医、患者さんを代表して沖縄腎臓協会の副会長、協会けんぽの保健師等CKDをどう予防していくか、熱心話し合われました。

